

BINGOで、まち歩きが、いつもとは違う風景に。

旧日光街道越ヶ谷宿の「イチOSHI!」を
25マスのBINGOカードにしてみました。



カフェやまちづくり相談処
として頼りにされています



油長内蔵



本を読みながら自分だけの
時間を楽しめます♪



本のある蔵
靴屋



かごぞめ灯籠

越谷駅にも籠染灯籠が
置いてありました！



継がれてきた 手しごとの魅力



植木屋人形店



娘のひな人形は
ここで買いました！



CAFE803

おいしいもので 至福のひとつき



岡埜製菓店



近くを通るだけでも、
コーヒのいい香り！



はかり屋



清水屋
せんべい店



came came 30



あ徳川家康が
立ち寄った
場所らしい！

なつかしくて 新しい風景



久伊豆神社の
鳥居



すてきな
景色・風景



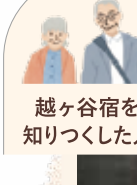
越谷サイコーのロケ地にも
なった旧木下半助商店を発見！



神社の境内にある樹齢600年
のケヤキは存在感大！



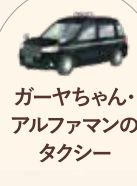
中町浅間神社の
大ケヤキ



越ヶ谷宿を
知った人



越ヶ谷宿の魅力を
語るならこの人！



ガーヤちゃん・
アルファマンの
タクシー

街を走るタクシーをよく見
ると、「ガーヤちゃん」やア
ルファマンがいるかも…？



久伊豆神社の
カ石



三ノ宮卯之助が持ち上げた石。
重さはなんと190kg！



新町八幡神社の
こま犬



向かい合った狛犬が
かわいい！



ガーヤちゃん



越谷特別市民「ガーヤちゃん」
は市内のいろいろなところ！



越谷アルファーズの
ポスター



お気に入りの
お店



SŌK0802



千鳥うちわのワークショップ
に参加しました♪



越谷駅東口を出てすぐ！
越谷市の魅力が
詰まっています



ガーヤちゃんの
蔵屋敷

思い出も お土産も



幸手屋酒店



越谷市をホームタウンとするプロバス
ケットボールチーム。アルファメイト
の熱気はBリーグ屈指！

越ヶ谷宿の優しいおもてなし

旧日光街道越ヶ谷宿で、暮らし、営み、活動するなど自分らしい
時間を過ごしている人たち。地域のことを他人事とせず、自ら考え
て、汗を流し、一步一步を歩いています。受け継がれてきたものを
守る人、新しい挑戦をする人、地域の未来のためにまちに関わり続
ける人たちの優しいおもてなしが待っています。



—まちづくりは、チャレンジして改善しての繰り返し—

(株)まちづくり越谷代表 井橋潤さん

まちづくりのゴールやビジョンってよく聞かれるんで
すがコレって決めないようにしています。その時その時
の状況でやりたいことやるべきことを選択していま
す。僕にとっての「いいまち」は、お店がたくさんあ
って、人が集まってにぎわっていることかな。
おかげさまで、「CAFE803」を始めて9年経ちます。当
時、家と職場のほかにあるもうひとつの居場所として

サードプレイスというコンセプトで開店しました。焼き
たてのパンやランチのほか、長い時間居心地よく過ごせ
る工夫をしてまちづくりの情報も提供しました。今で
は、子育て世代の親子や何かを始めたい中間のたまり場
のようになっています。旧日光街道には、ここにしか
ないまち並みがあります。このまち並みで、食事をし
て、買い物をして、自分らしく過ごすようなサイクルがで
きればいいな。新しいコミュニティがたくさんできるま
ちにしていきたいですね。

—みんなが楽しい種を拾える場所—

本のある蔵 靴屋 戸田道子さん

旧日光街道の蔵や古民家が落ち着くんです。もともと小
学校で子どもたちに読み聞かせのボランティアをしてい
て、子育てが一区切りしたときに私設文庫を立ち上げまし
た。その後、この蔵を借りて読書が楽しめるカフェを始め
たんです。この場所
でチャレンジする人たちのつながりが生まれ、たんぼの綿
毛のようにそれぞれの場所で花を咲かせてもらえらばいい
なと思っています。



—ふらっと遊びに来てもらいたい—

清水屋せんべい店 神谷賢さん

せんべいって越谷市の伝統的工芸品なんです。食べた
ら無くなってしまふのに面白いんですよね。受け継がれて
きた伝統も大切ですが、もっと気軽に食べてもらいたい
と思っています。地域の人の日常のおやつとして愛されて
いることが誇りです。
旧日光街道は、人と人の距離が心地いい。ふらっと遊び
に来たら自分のお
気に入りに出会えるのでは。カフェなどで気楽に過ごす
のもおすすめです。



—ご近所付き合いと暮らしやすさが魅力—

植木屋人形店 会田ひろみさん

生まれてからずっとここに住んでいます。昔から住ん
でいる人が多いので、ご近所付き合いもあり、お祭りの
ときはみんなで盛り上げます。江戸の十軒店で学んだ職人
がこの場所で人形製作を始めたのが越谷のひな人形の起
源と言われています。関東三大ひな市と呼ばれるほど
だったんです。子どもの頃はたくさんお店もありました。
家族みんなで楽しめるお店が増えたらうれしいですね。



—昔から変わらないモノ—

岡埜製菓店 4代目店主

季節の和菓子などを一つ一つ丁寧に手作りをしていま
す。地元の高校の卒業式で配られる紅白まんじゅうも昔
から変わらない味にこだわっていて、卒業生がお店に買
いに来ることもあります。「越谷くわい銘菓」をもっと
多くの人たちに知
ってもらえれば。私が子どもの頃はお店もたくさんあ
ってにぎわっていま
した。旧日光街道の歴史や文化を大切にしていきたい
と思っています。

—まちの活気はまつりの活気から—

久伊豆神社 小林威朗さん

旧日光街道の距離感が好きなんです。顔が見えて声
が届くと気遣いや交流が生まれますよね。街道沿いの住
民の皆さんとも積極的に関わることを心掛けています。
越ヶ谷秋まつりは、かつて「ばか祭り」と言われるほど
にぎわっていたそうです。皆さんと一緒にまちの活気
を取り戻すチャンスはまつりにあるのかなって。昔な
がらのまちの景観や祭りの熱気で越谷モデルのまちづく
りができればと思います。



—暮らしになじんだ新しい生き方—

came came 30 CAFE&BURGER 鈴木美緒さん

旧日光街道は古き良き風情の中で、新しい暮らしが
できるまち。人のつながりがしっかりあることも魅力だ
と思います。実家がパン屋をやっていたので、自分も
いつかはカフェをやりたいと思っていました。この場所
で開店できたのも人との縁がきっかけです。この街道
沿いで定期的に開催される朝市があったらなって。早
起きして今日のごはんは何がいいかなと考えるのって、
すてきですね。



—旧日光街道から越谷のまちづくり—

油長内蔵 若色欣爾さん

まちづくりは、古代から、中世、近世、現代と社会の
進歩とコミュニティにあわせて変化してきました。旧日
光街道を「みちまちづくり」のモデルケースとして捉え、
未来のまちづくりに生かしてほしい。大切なのは、町並
みはみんなのものという意識です。地域住民が中心に
「みち」を地域資源として捉え、既存のルールに縛ら
れない規制緩和なんかも検討すれば面白いまちになる
のでは。



—昭和レトロと温故知新—

旧日光街道・越ヶ谷宿を考える会 会田眞理子さん

ぬ志徳陶器店や笹谷陶器店前で開催した「軒先ショッ
プ」は多くの人でにぎわい好評でした。若い学生さん
に売り口をお願いして昭和レトロの陶器などを販売し
たんです。口コミで広まって遠方から来てくれる方
もいて、大盛況のにぎわい。また、雛めぐりなどのイ
ベントでつるし雛の展示もしています。古いものを残
しつつ、今住んでいる人が暮らしやすい新しいまちに
なるのが理想かな。

—物として残していく意味—

旧木下半助商店 漆原直子さん

子どもの頃から古い建物や道具が好きで、亡き伯母
の嫁先の木下半助商店にはときどき通っていました。こ
の建物と旧日光街道を大切にしたいと思い、国登録有
形文化財の登録申請をしました。実際に相続するとな
ると迷いも出ましたが、この建物がなくなるのは嫌だ
という気持ちで強くて。お店はもうやっていませんが、イ
ベ

